

2006年6月7日

各 位

田 辺 製 薬 株 式 会 社
マ ル ホ 株 式 会 社

新規皮膚疾患治療薬の開発・販売に関するライセンス契約の締結について

田辺製薬株式会社(本社：大阪市中央区、社長：葉山 夏樹、以下「田辺製薬」と)とマルホ株式会社(本社大阪市北区、社長：高木 幸一、以下「マルホ」)は、このたび田辺製薬が創製したホスホジエステラーゼ4 (PDE4) 阻害薬について、日本における外用皮膚疾患治療薬としての開発・販売に関するライセンス契約を締結しました。本契約により、マルホは、本剤を日本で独占的に開発・販売することになります。

皮膚炎の局所においては、各種炎症細胞の活性化が湿疹、掻痒などの臨床症状の発現に関与すると考えられています。田辺製薬が創製したPDE4阻害薬は、これら炎症細胞の活性化を抑制することによって、アトピー性皮膚炎や接触皮膚炎などのアレルギー性皮膚炎の治療に使用することができると期待されます。

マルホは「皮膚を科学するブティックカンパニー」を長期ビジョンに掲げて活動しており、皮膚疾患領域、特に外用剤において専門的な開発・販売力を有しています。

本契約の締結に伴い、マルホは、今後、国内における本剤の開発を推進していきます。

以上

■お問い合わせ先

田辺製薬株式会社

広報部広報課

TEL 06-6205-5211

FAX 06-6205-5105

マルホ株式会社

経営企画部 秘書・広報グループ

TEL 06-6371-8831

FAX 06-6371-8679

参考資料

1) P D E 4 阻害薬について

アレルギー性皮膚炎の炎症局所においては、各種炎症細胞の活性化にともない産生・遊離された各種のサイトカイン・ケミカルメディエーターの作用により、湿疹・掻痒などの臨床症状が発現します。P D E 4 阻害剤は、局所におけるこれら炎症細胞の活性化（浸潤、サイトカイン産生）を抑制する作用があります。

2) アレルギー性皮膚炎について

アレルギー機序の関与するすべての皮膚の炎症性疾患、例えばアトピー性皮膚炎や接触皮膚炎などがあります。

□ 田辺製薬株式会社

本社所在地：大阪府中央区道修町3丁目2番10号

代表者：代表取締役社長 葉山 夏樹

資本金：44,261百万円

URL：<http://www.tanabe.co.jp/>

□ マルホ株式会社

本社所在地：大阪府北区中津1丁目5番22号

代表者：代表取締役社長 高木 幸一

資本金：382百万円

URL：<http://www.maruho.co.jp/>